

試験区分	行政
------	----

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機として、社会の構造や人々の価値観は大きく変化しました。

人口減少や高齢化が進んでいく中において、ウィズコロナ、アフターコロナ時代にキーワードとなる「デジタル化」の流れを捉えた取組を推進していくことが求められています。

こうした状況を踏まえ、持続可能な地域社会づくりに向けて、高知県としてどのように取り組んでいく必要があると思いますか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	土木
------	----

本県では、新型コロナウイルス感染症対策を契機とした非接触・リモート型の働き方への転換と、建設現場における生産性や安全性の抜本的な向上を図るため、デジタル化を加速化するなどインフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進しています。

建設工事や施設の維持管理、防災・減災対策など、インフラ分野におけるデジタル技術の効果的な活用策について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

試験区分	林業
------	----

国内の森林は戦後植栽された人工林が大きく育ち、木材として利用可能な時期を迎えています。

一方、日本の人口は少子高齢化の進展により減少しており、特に林業が営まれる中山間地域では人口の流出が著しく、林業労働力の不足が問題視されています。また、日本の山は急峻で厳しい地形条件等により、労働生産性の低さや労働災害発生率の高さから若者や女性に敬遠され、新たな担い手の確保に苦労しています。

こうした状況を打開するために、国（林野庁）では「林業イノベーション」を推進し、各種施策を展開しています。今後の林業・木材産業にとって重要な取組であるこの「林業イノベーション」を踏まえ、高知県としてどのように取り組んでいけばよいか、あなたの考えを述べなさい。